

# 〔平成22年度 第3回 千葉県後期高齢者医療懇談会〕

日 時：平成23年1月28日（金） 午後3時から  
場 所：千葉県後期高齢者医療広域連合 8階 会議室

## 次 第

### 1 開 会

### 2 議 題

- 1 平成23年度当初予算（案）について
- 2 平成23年度・平成24年度の被保険者証の色等について（案）
- 3 平成23年度医療費適正化事業について（案）
- 4 事務所移転について
- 5 高齢者のための新たな医療制度等について
- 6 制度の施行状況について

### 3 その他

### 4 閉 会

平成22年度 第3回 千葉県後期高齢者医療懇談会 出席者名簿

区分	氏名	団体名・役職等	備考
被保険者代表	田上 充元	(社)千葉県シルバー人材センター 連合会 副会長	
	川上 きく子	(財)千葉県老人クラブ連合会 評議員	欠席
	飯田 禮子	元千葉市介護保険運営協議会委員	
保険医等代表	川越 一男	(社)千葉県医師会 理事	欠席
	宍倉 邦明	(社)千葉県歯科医師会 副会長	
	石野 良和	(社)千葉県薬剤師会 副会長	欠席
医療保険者代表	平野 正雄	健康保険組合連合会 千葉連合会 業務部会 副部会長	
	目黒 法子	全国健康保険協会 千葉支部 業務部長	
	小林 秀樹	警察共済組合 千葉県支部 事務局長	欠席
連合長が必要と認める者	野尻 雅美	千葉大学名誉教授	(会長)
	宮崎 美砂子	千葉大学大学院看護学研究科教授	(副会長) 欠席
	伊藤 和子	(社)千葉県看護協会 副会長	

# 平成22年度 第3回千葉県後期高齢者医療懇談会 目次

	ページ
1 平成23年度当初予算（案）について .....	1
2 平成23年度・平成24年度の被保険者証の 色等について（案） .....	6
3 平成23年度医療費適正化事業について（案） .....	7
4 事務所移転について .....	8
5 高齢者のための新たな医療制度等について .....	9
6 制度の施行状況について .....	10



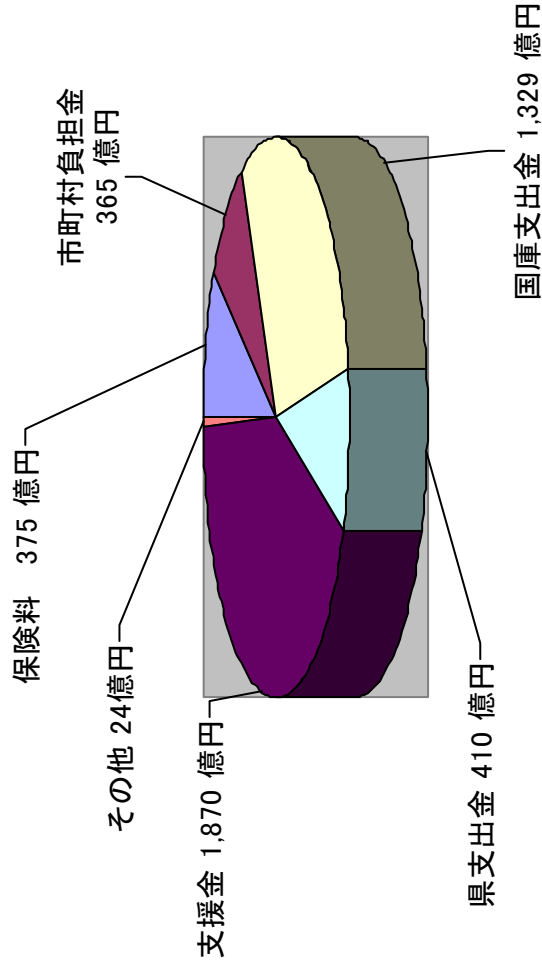
# 1 平成23年度当初予算（案）について

## (1) 予算総額

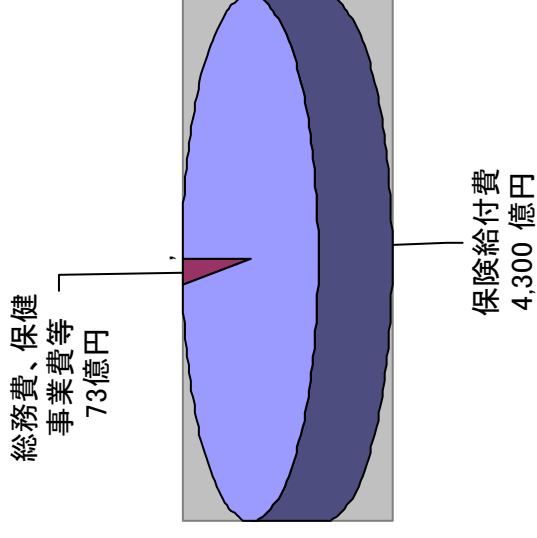
平成23年度予算 一般会計 2,273,691千円 特別会計 437,262,376千円

平成23年度 後期高齢者医療 特別会計 (4,373億円)

### 歳入予算の財源構成



### 歳出予算内訳



## (2) 平成23年度一般会計予算(案)内訳

※( )内は22年度当初予算の額です。

1) 予算総額 2,273,691 千円  
(2,145,704 千円)

### 2) 主な事業等

#### (ア) 歳入

ア) 市町村負担金 2,184,727 千円  
(2,060,650 千円)

イ) 国庫負担金(不均一賦課分) 41,937 千円  
(41,404 千円)

ウ) 県負担金(不均一賦課分) 41,937 千円  
(41,404 千円)

#### (イ) 歳出

ア) 議会事務費 4,206 千円  
(広域連合議会開催経費) (3,161 千円)

イ) 職員人件費 355,303 千円  
(142,715 千円)  
(広域連合長等の報酬並びに職員39名分の人件費)

ウ) 総務一般事務費 41,746 千円  
(57,226 千円)  
広域連合の一般事務費を計上

エ) 情報公開・個人情報保護事務費 308 千円  
(情報公開・個人情報保護審査会開催経費) (308 千円)

オ) 広報広聴費 51,276 千円  
(53,343 千円)  
①「ちば広域連合だより」年3回発行に要する経費及び制度  
周知に伴う小冊子等作成に要する経費

カ) 特別会計繰出金 1,805,350 千円  
(1,848,154 千円)  
共通経費分(給付事務費等)＋不均一賦課分

### (3) 平成23年度特別会計予算(案)内訳

1) 予算総額 437,262,376 千円  
-----  
(410,884,249 千円)

#### 2) 主な事業等

##### (ア) 歳入

ア) 市町村負担金	77,021,579 千円 (73,481,385 千円)
イ) 国庫負担金(定率、高額)	100,638,364 千円 (93,445,869 千円)
ウ) 国庫補助金(調整交付金等)	29,840,129 千円 (27,532,224 千円)
エ) 県負担金	34,341,948 千円 (31,887,573 千円)
オ) 支払基金交付金	186,978,683 千円 (173,615,556 千円)
カ) 財政安定化基金交付金	1,800,000 千円 (600,000 千円)
キ) 一般会計繰入金	1,805,350 千円 (1,848,154 千円)
ク) 基金繰入金	4,752,991 千円 (3,900,000 千円)
ケ) 繰越金	1 千円 (4,510,000 千円)

##### (イ) 歳出

ア) 電算事務費	749,149 千円 (679,269 千円)
県内市町村を閉鎖的ネットワークで接続し、電算処理システム で一元管理する経費	
イ) 資格管理事務費	202,900 千円 (196,099 千円)
被保険者証の一斉更新及び同封パンフレットの作成並びに発 送に要する経費	

ウ) 賦課徴収事務費	100,754 千円 (101,415 千円)	賦課徴収事務の運営に必要な関係書類等の作成委託等経費
エ) 給付事務費	222,495 千円 (202,813 千円)	給付に係る被保険者への各種通知費用及びそれに伴う処理委託経費
オ) 医療費適正化事務費	426,709 千円 (350,763 千円)	医療適正化事業に係る被保険者への医療費通知等の費用及びこれに伴う委託等処理経費
カ) 療養給付費	399,058,781 千円 (369,969,515 千円)	療養の給付等の現物給付として計上
キ) 療養費	14,676,984 千円 (13,884,137 千円)	食事・生活療養、はり、きゅう、コルセットなど
ク) 審査支払手数料	1,125,297 千円 (1,284,302 千円)	千葉県国民健康保険団体連合会へ委託
ケ) 高額療養費	15,748,555 千円 (14,649,854 千円)	高額療養費及び高額介護合算療養費の支給
コ) 葬祭費	1,684,200 千円 (1,605,450 千円)	被保険者が死亡した場合に、埋葬を行う方に対し埋葬料を支給
サ) 健康診査費	1,983,408 千円 (1,679,046 千円)	健診については、市町村への全部委託で実施
シ) 後期高齢者医療保険料調整基金積立金	7,291 千円 (2,400,493 千円)	基金積立金として計上
ス) 償還金及び還付加算金	110,007 千円 (2,470,001 千円)	保険料還付金等を計上



セ) 財政安定化基金拠出金	386,986 千円
県財政安定化基金拠出金として計上	(359,329 千円)

## 2 平成23年度・24年度の被保険者証の色等について

### 1 被保険者証の色について（別添資料1参照）

国民健康保険の被保険者証と色が重複しないよう、平成23年度は青色系色、平成24年度は黄色系色とすることになりました。

### 2 臓器移植に関する法律の一部改正に伴う被保証（裏面）の様式の手扱いについて（別添資料2参照）

臓器移植の意思表示に係る被保証（裏面）については、今年8月の被保証の更新時から、別添資料2のとおりの様式へ変更することになりました。

### 3 平成23年度医療費適正化事業について

#### 1 ジェネリック医薬品利用差額通知について

医療費の適正化及び被保険者の負担軽減を図るべく、本広域連合においてもこれまでジェネリック医薬品の利用促進にかかる取組みを進めてきたところです。

平成22年度には、新たにジェネリック医薬品希望カードの配布や広域連合ホームページによる広報を行ってきましたが、平成23年度に、ジェネリック医薬品利用差額通知を実施するため、関係機関と協議を進めていきます。

#### 2 医療機関における適正受診の普及啓発について

近年、医療現場における医師の過重な勤務などの問題が指摘されており、保険者としても、勤務医に対する負担を軽減する観点から、医療機関の適正受診に関する啓発に対する取組みが求められています。

本広域連合では、平成23年度から被保険者に対する医療費通知（年三回送付）に啓発文章を掲載することにより、医療機関適正受診の周知を図っていきます。

#### 3 長寿・健康づくり訪問事業について

被保険者の健康保持・増進を図ることを目的に訪問指導事業を実施しています。本事業は、レセプト資料をもとに、事前に生活習慣病の危惧や重複頻回受診の可能性のある方を抽出し、保健師による訪問指導を実施し、実施後の診療状況を調査することにより効果判定を行うものです。

平成21年度には、モデル事業として鋸南町（11件）において、広域連合の保健師による訪問指導を実施しました。

平成22年度には、船橋市（10件）、君津市（18件）、東金市（2件）において、市の保健師にも協力いただき、訪問指導を実施しました。

平成23年度においては、訪問指導を実施する市町村の拡大を図り、引き続き市町村の保健師の協力を得て、約50件の訪問指導を実施する予定です。

## 4 事務所移転について

### 1 新事務所所在地等

郵便番号 263-0016

住 所 千葉市稲毛区天台6丁目4番3号 国保会館内

電話番号 043-216-5011（電話番号も一部を除き変更となる）

### 2 使用開始日 平成23年3月1日

3月5・6日（土・日）までに引越し作業を終え、  
新事務所での業務開始は、3月7日（月）の予定としている。

### 3 被保険者への周知

#### ① 広域連合からの広報

3月1日発行の「広域連合だより」第10号を被保険者個人宛に送付して周知を図るほか、ホームページに掲載する。

#### ② 各市町村からの広報

昨年12月に各市町村宛に、各市町村が3月初旬に発行する広報紙及びホームページに当事務所の移転記事の掲載を依頼した。

## 4 経緯

H21年11月18日 国保会館増築工事着工

H22年10月12日 第2回幹事会にて協議

H22年11月18日 平成22年第2回定例会で質疑答弁

H22年11月30日 新国保会館竣工

H23年1月5日 国保連合会に3月1日からの事務所使用の依頼文を送付

## 5 移転後の事務所借上経費

		平成22年度 (現事務所分)	平成23年度 (新事務所分)	差引
3階	事務室借上げ料	20,753千円	共益負担金 7,380千円	△31,141千円
	清掃委託等	2,395千円		
8階	事務室借上げ料	13,712千円		
	清掃委託等	1,661千円		
合 計		38,521千円	7,380千円	△31,141千円

## 5 高齢者のための新たな医療制度等について

### 1 経過

- ・平成22年8月20日 **高齢者の新たな医療制度等について（中間とりまとめ）公表**

↓

- ・平成22年9月21日 **「中間とりまとめ」に関する意見提出**

「中間とりまとめ」を受けて、10月5日に開催される「新たな高齢者医療制度についての公聴会」に向けて厚生労働省より意見調査の依頼があり、「中間とりまとめ（案）」同様、懇談会委員・市町村職員・広域連合職員へ意見の提出を求めたところ、30件の意見、要望等が寄せられ、とりまとめの上、厚生労働省に提出。

↓

- ・平成22年10月22日 **全国後期高齢者医療広域連合協議会へ要望を提出**

全国後期高齢者医療広域連合協議会に対し、国への現行制度及び新制度に関する要望事項を提出した。

↓

- ・平成22年11月18日 **後期高齢者医療制度に関する要望書を提出**

全国後期高齢者医療広域連合協議会を通じ、現行制度及び新制度に関する要望書を厚生労働大臣宛に提出。

↓

- ・平成22年12月20日 **高齢者のための新たな医療制度等について（最終とりまとめ）発表**

↓

- ・平成23年1月以降 **国において国会に法案提出を検討中**

### 2 高齢者のための新たな医療制度等について（最終とりまとめ）

別添資料のとおり

## 6 制度の施行状況について

### (1) 被保険者の状況(平成22年12月末現在)

#### ア 被保険者数

被保険者数	被扶養者であった被保険者(再掲)			低所得Ⅱ該当者(再掲)
	現役並み所得者(再掲)	被扶養者であった被保険者(再掲)	低所得Ⅰ該当者(再掲)	
552,121人	45,110人	63,934人	93,057人	84,440人

#### イ 年齢区分別

年齢区分	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計
被保険者数	4,249人	8,284人	245,593人	159,476人	87,023人	35,706人	10,340人	1,450人	552,121人

#### ウ 増減内訳

増	転入	366人	生保廃止	29人	年齢到達	3,851人	その他	119人	計	4,365人
減	転出	209人	生保開始	134人	死亡	2,871人	その他	111人	計	3,325人

## (2) 保険料の収納状況等

ア 平成22年度 保険料収納率 (平成22年11月末時点) 単位：%

名称	現年度分	過年度分	合計
特別徴収	99.40	—	99.40
普通徴収	62.00	27.11	60.55
合計	81.82	27.11	80.07

### イ 軽減の状況

(ア) 平成21年度 (平成22年3月末時点)

	均等割9割軽減	均等割8.5割軽減	均等割5割軽減	均等割2割軽減	被扶養者 (均等割9割軽減)	均等割軽減小計	所得割軽減	軽減合計
被保険者数	106,799人	58,830人	11,344人	30,898人	66,561人	274,432人	43,131人	317,563人
保険料軽減額	3,577,951千円	1,859,501千円	201,748千円	230,151千円	2,225,394千円	8,103,745千円	418,240千円	8,521,985千円

(イ) 平成22年度 (平成22年2月末日時点)

	均等割9割軽減	均等割8.5割軽減	均等割5割軽減	均等割2割軽減	被扶養者 (均等割9割軽減)	均等割軽減小計	所得割軽減	軽減合計
被保険者数	110,011人	63,185人	11,732人	33,064人	66,039人	284,031人	45,015人	—
保険料軽減額	3,691,559千円	2,001,339千円	218,428千円	246,672千円	2,212,962千円	8,370,960千円	448,134千円	8,819,094千円

### ウ 保険料減免申請の状況

(ア) 平成21年度

申請件数	減免決定件数	減免却下件数	審査中
18	14	4	0

(件)

(イ) 平成22年度 (平成22年2月31日現在)

申請件数	減免決定件数	減免却下件数	審査中
19	17	1	1

(件)

(3) 平成22年度給付実績について

(金額単位:千円)

支出負担 行為月	診療報酬等 (内科, 歯科, 調剤, 食事・生活, 訪問看護療養費)		療養費 (柔軟含む)		高額療養費 (償還分)		高額介護合算療養費		葬祭費	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
4月	1,244,865	32,049,515	28,833	397,788	43,372	297,696	2,673	37,074	2,885	144,250
5月	1,218,304	31,067,152	29,653	425,796	37,235	270,011	653	9,045	2,589	129,450
6月	1,197,859	30,289,673	30,832	444,577	45,364	324,166	4,431	74,564	2,445	122,250
7月	1,242,668	31,515,299	31,757	437,584	43,956	308,413	1,634	26,316	2,316	115,800
8月	1,245,607	32,127,755	32,391	464,184	43,117	299,931	299	6,468	2,161	108,050
9月	1,203,371	31,216,427	31,690	478,510	42,234	312,479	183	3,399	2,396	119,800
10月	1,208,947	30,912,695	30,856	446,462	45,135	319,823	52	899	2,336	116,800
11月	1,250,487	31,866,908	31,517	450,019	43,484	308,706	41	923	2,340	117,000
12月	1,260,578	31,908,609	32,167	464,899	43,649	303,774	1,610	38,056	2,705	135,250
計	11,072,686	282,954,033	279,696	4,009,819	387,546	2,744,999	11,576	196,744	22,173	1,108,650



#### (4) 審査請求の状況(平成22年12月31日現在)

ア	審査請求收受件数	226 件	[5件]	(主な請求内容:保険料額決定処分、一部負担金割合が3割であること等)
イ	取り下げした件数	3 件	[1件]	
ウ	弁明書提出件数	222 件	[4件]	(うち実際には処分のなかった審査請求: 3件)
エ	裁決された審査請求	211 件	[6件]	(却下 3件、棄却 208件)